

# 平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

教科	公民	科目	政治・経済(文系必修履修)	学年	3
担当者	女屋 隆充			単位数	6
使用教科書	高等学校 改訂版 政治・経済 新訂版 第一学習社				
使用教材	政治・経済資料2017(とうほう) ニューコンパスノート政治・経済2017(とうほう) センター攻略よくでる一問一答倫理、政治・経済(山川出版社)				
教科・科目の指導目標	学習指導要領における公民科及び科目「政治・経済」の目標に基づき、現代の政治、経済、国際関係に関する客観的見方や考え方を深めさせ、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者としての資質を養うことを主な目標とする。主権者教育やキャリア教育も取り入れつつ、自学自習できる教材の工夫や大学入試センター試験等の出題内容も踏まえた指導を行う。				

月	期間	指導内容	具体的な指導目標	予定時数
4月5月	1学期中間考査	民主政治の基本原理  日本国憲法の平和主義  日本国憲法と基本的人権	政治と法について正しく理解する。 民主政治のあゆみについて、整理しまとめる。 民主政治の基本原理について基本事項と課題を理解する。 各国の政治体制を比較し、まとめる。  日本国憲法における平和主義について理解する。 日本の安全保障について、今日的な課題や動向を含めて理解する。  日本国憲法の基本的性格を理解する。	36
6月7月	1学期期末考査	日本国憲法と基本的人権  日本の政治機構  政治参加と民主政治の課題	代表的な判例学習等を通して基本的人権の理解を深める。 「新しい人権」や人権の国際化など、今日的な人権の課題を理解する。 日本の国会・内閣・裁判所のしくみについて、基本事項を理解する。 日本の政治の今日的課題について、時事問題等を通して整理しまとめる。 地方自治、選挙、政党政治などについて、時事問題を含めて整理しまとめる。	36
7月10月	2学期中間考査	現代の国際政治  経済活動の意義と経済体制  現代経済のしくみ	国際社会の特質、国際連合や国際政治について、理解する。 今日の国際政治について、時事問題を含めてまとめる。 経済活動の主体や経済体制、経済学説などを理解する。  市場経済や金融、財政など、今日の経済の基本的なしくみと役割について理解する。 経済の三主体、市場機構、国民所得などの基本理論を理解する。  金融、財政の基本的なしくみを理解する。 日本を含めた経済における今日的な課題を考察する。	42
10月12月	2学期期末考査	日本経済と福祉の向上  国民経済と国際経済	戦後日本経済のあゆみについて、まとめる。 日本経済における中小企業、農業、公害と環境保全、消費者、労働、社会保障制度などの現状と課題を理解する。 比較生産費説や外国為替の理論としくみについて、基本事項を理解する。 戦後国際通貨体制や地域経済統合について、基本事項を理解する。 今日的な世界経済の課題を、時事問題等を含めて整理しまとめる。	42
12月3月	学年末考査	現代社会の諸課題  1年間のまとめ	少子高齢社会、住民・国民の政治参加、労働格差などの課題について、まとめる。 地球環境問題、南北問題、先進国の責任などの課題について、まとめる。  1年間の学習をふりかえり、政治分野のまとめを行う。  1年間の学習をふりかえり、経済分野のまとめを行う。  1年間の学習をふりかえり、国際分野のまとめを行う。	54

評価の観点・方法	出欠状況、授業に取り組む意欲と態度、定期考査の状況、課題の提出状況と成果等を総合的に評価する。
----------	-------------------------------------------------